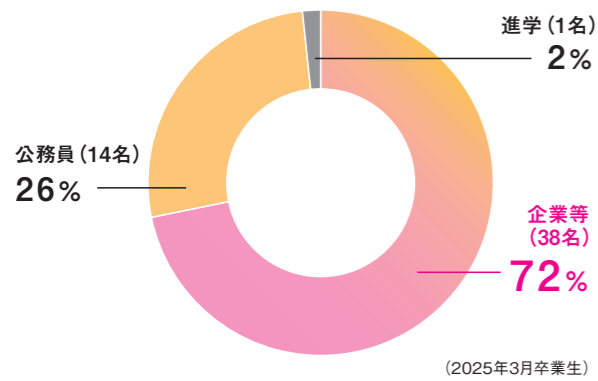


## 課題探求プロジェクトのテーマ例と協力企業等

課題探求プロジェクトのテーマ例 (2025年度)
Supporting Immigrant Children at Various Educational Stages: Experiences from Elementary School to High School
小規模自治体における国際交流・異文化交際活動の企画運営を通じた地域活性化
学生発 国際支援プロジェクト～未来を変える小さな力～
大型商業施設のリピーター獲得のための企画実践とコーディネート
リゾート開発地でのソフト事業の創造と発信
縄文とアートでつなぐ地域文化の創生
子どもの意見が聴かれる社会づくり

課題探求プロジェクト協力企業等
製 造 業 黒龍酒造(株)、セーレン(株)、日華化学(株)、三和メッキ工業(株)、(株)吉田機工、水口木材(株) など
卸・小 売 業 (株)タッセイ、福井キヤノン事務機(株)、福井県民生活協同組合、三谷商事(株)、ラブリーパートナーエルパ など
食 品 関 係 フレック食品工業(株)、(株)三国屋 三国屋善五郎、(株)米五 など
金融・保険業 (株)福井銀行、三井住友海上火災保険(株)
報 道 関 係 (株)福井新聞社、福井ケーブルテレビ(株)、福井テレビジョン放送(株)、福井放送(株)
観光・運輸業 芦原温泉旅館協同組合加盟旅館、勝山市観光まちづくり(株)、えちぜん鉄道(株)、福井鉄道(株)、(株)VILLAGEINC など
協 定 校 アサンプション大学、カセサート大学、マヒドン大学 など
自 治 体 福井県、福井市、大野市、勝山市、鯖江市、越前市、永平寺町、美浜町、おおい町、あわら市、越前町 など
そ の 他 JICA北陸センター、ジェトロ福井、福井県国際交流協会、社会福祉法人足羽福祉会、福井県まちづくりセンター、(株)Akeru など

## 進路状況と主な就職先



### 主な就職先

福井県庁 / 株式会社福井村田製作所 / 福井市役所 / 株式会社福井銀行 / 国立大学法人福井大学 / セーレン株式会社 / 興和江守株式会社 / 福井コンピュータ株式会社 / アクサ損害保険株式会社 / 株式会社PTOK / 鯖江市役所 / 厚生労働省福井労働局 / 東京海上日動火災保険株式会社 / ギャレックス株式会社 / トヨタ紡織株式会社 / ニプロ株式会社 / 株式会社カンパネラ / 株式会社クスリのアオキ / 勤次郎株式会社 / 財務省大阪税関 / 坂井市役所 / 森永北陸乳業株式会社 / 増永眼鏡株式会社 / 敦賀市役所 / 日通システム株式会社 / 福井商工会議所 / 福井地方法務局 / チャンスメーカー株式会社 / 株式会社北陸銀行 / 学校法人金沢医科大学 など  
(過去5年間の集計から多い順に掲載)

詳細はこちらを  
CHECK!



## 主な交換留学先(派遣実績がある大学)

米 国	ラトガース大学、クレムソン大学、フィンドレー大学
英 国	ランカシャー大学
カ ナ ダ	クワントレンポリテクニク大学 (UMAP)
ポーランド	ヤギロニアン大学
ハンガリー	カーロリ・ゲーシュパール大学
チ ェ コ	バラツキー大学
イ タ リ ア	ナポリ東洋大学
リトアニア	ヴィータウタス・マグヌス大学、ヴィリニユス大学
ルーマニア	バベシュ・ボヤイ大学、ルーマニア・アメリカ大学、ブカレスト大学
韓 国	漢陽大学校、釜山外国語大学、釜慶大学校、慶北大学校、東国大学校
台 湾	天主教輔仁大学、元智大学、文藻外語大学、東呉大学、静宜大学、銘伝大学
中 国	浙江大学
マ カ オ	マカオ大学
タ イ	アサンプション大学、カセサート大学、タマサート大学、チュラロンコン大学
マレーシア	マラヤ大学
フィリピン	フィリピン大学ディリマン校
ベ ト ナ ム	貿易大学、ホーチミン市外国語情報技術大学

## 入試情報

入試種別	概 要
一般選抜(前期日程・後期日程)	大学入学共通テスト、教科・科目に係る個別テスト等を総合して評価します。詳細は、「一般選抜学生募集要項(11月上旬公表予定)」でご確認ください。
学校推薦型選抜II	出身学校長の推薦に基づき、教科・科目に係る個別テストを免除し、幅広い基礎学力を総合的に評価するために、大学入学共通テストを課します。さらに、面接を実施し、国際・地域社会の諸課題に取り組む意欲・資質・適性等を評価します。詳細は、「学校推薦型選抜II学生募集要項(9月下旬公表予定)」でご確認ください。
総合型選抜I(高大接続型入試)	大学入学共通テストは免除し、第1次選考では、高校での取り組みやその成果に関するレポート等により、取り組みの内容と文章力及び自己アピール力等を評価します。さらに、提出された調査書等に基づき基礎的学力の評価を行います。最終選考では、取り組みに対するプレゼンテーション及び面接により、国際・地域社会の諸課題に取り組む意欲・資質・適性等を評価します。詳細は、「総合型選抜I(高大接続型入試)学生募集要項(8月下旬公表予定)」でご確認ください。

※公表時期は変更する場合があります。 ※私費外国人留学生選抜は、本学ホームページ「受験生の方へ」をご覧ください。  
※各入試の概要や総合的な案内は、「入学者選抜要項(7月公表予定)」でお知らせします。また、本学ホームページ「受験生の方へ」もご覧ください。

国立大学法人  
**福井大学**  
UNIVERSITY OF FUKUI  
<https://www.u-fukui.ac.jp>

国際地域学部 〒910-8507 福井県福井市文京3丁目9番1号  
TEL.0776-27-9956  
E-mail:gcs-kanri@ml.u-fukui.ac.jp

入試に関するお問い合わせ  
学務部入試課 TEL.0776-27-9927  
E-mail:g-nyusi@ad.u-fukui.ac.jp



国際地域学部  
WEBサイト



福井大学  
WEBサイト



国際地域学部  
公式YouTube  
チャンネル

# 福井大学 国際地域学部

School of Global  
and Community Studies  
UNIVERSITY  
OF FUKUI

未来志向で、  
地域に織り込む  
世界へのまなざし

Envisioning a Future  
Connecting  
the Local and the Global

# 広く学び、深く見つめ、自分を育てる。

文理の壁を越えた幅広い知識を得ながら、  
現実の企業・社会と実践的に深く関わる独自の学び。  
変化していく時代に対応できる力を養っていきます。



## 学びの特色



### 1 徹底した英語教育と 海外留学を通じた 「異文化理解教育」

「コミュニケーションツール」としての英語を集中的に学習。海外留学(1学期または2学期間)を通して異文化に触れ「global thinker(グローバルに考える人)」としての力を養います。



### 2 地域の企業・ 自治体等と連携した 「課題探求プロジェクト」

企業や自治体に足を運び、現実に直面している課題を知り、社員・職員と一緒に調査し、課題解決に取り組みます。社会のリアルな現場から学ぶカリキュラムです。



### 3 理系的素養を身につける 「文理融合型教育」

地域や企業の課題解決のためには、リサーチ手法やそのデータ分析など数理統計の知識も欠かせません。データサイエンスや科学技術に関する幅広い学識を培います。

## イタリア留学の経験を活かし 世界を舞台に仕事する

株式会社Channel(ジーンズメーカー) 勤務  
2021年3月卒業

### 勝山 東慈

コンパクトな規模できめ細かな指導を受けられる。誕生したばかりの学部だからこそこれまでにない新しいことに出会える。この学部を志願したのは、そんな予感があったから。入学して、予感を実感に変わりました。「面白いことをしたい、何かに挑戦したい」と思っていた僕にとって、ここは刺激と可能性に満ちた場所でした。先生方との距離も近く、親身な指導を受けられ、高校時代からの憧れだったイタリアへの留学も叶いました。

留学は世界的な名門大学である1732年創立のナポリ東洋大学へ。約半年間の留学生活では、ナポリ方言に苦労しながらイタリア語を習得したり、「課題探求プロジェクト(PBL)」は「観光地カタコンベのツアー案の検討」をテーマに現地で開催するなど、忘れがたい体験

ができました。この時のイタリアでの経験と学びは、その後の僕を支える大きな柱となっています。

卒業後は岡山県のジーンズメーカーに勤務。世界でも評価が高まる「日本デニム」の海外展開に携わっています。ニューヨークやパリなどで開催される展示会で各国のバイヤーに自社製品を売り込む。世界のニーズを捉え商品開発に活かす。岡山のショップを訪れるインバウンド客とコミュニケーションしながら商品を販売する。得意の語学を活かし、多様な職務に取り組んでいます。

この学部では様々なことを学びましたが、最も大きかったのは「あらゆることに全力で取り組み、全力で楽しむ」——そんな生き方だったと思っています。

「外国語教育が充実している」「企業や地域のことを深く学べる」——高校生の私が国際地域学部を抱いていたのは、そんなイメージでした。漠然と「卒業後は公務員になりたい」という考えもありました。いま振り返ると、この学部を選んだこと、特に「課題探求プロジェクト(PBL)」を通じ学んだことは、公務員としての職務に大いに役立つものだったと実感しています。

大学2~3年時に履修したPBLで、テーマにしたのは「福井中心市街地の活性化」でした。どうすれば地域に人を街中に呼び込み、賑わいを創出することができるか。3名の仲間と一緒に活性化策を考え、駅前の複合ビルや百貨店を活用したイベントを企画しました。印象に残っているのは、企業人・社会人の人たちと一緒にプロジェクトに取り組めたこと。大学生にとってはなかなか経験できない貴重な体験となりました。

入庁後は「産学官連携」をテーマに福井大学をはじめとする様々な大学と関わる仕事をしてきたのですが、この学部ほど企業や社会と密接に関わりを持っているところはないと実感しました。さまざまな人と関わり、意見を出し合い、合意し、効果的な施策を考え実行する——それが公務員の仕事ですが、その基礎となる知識やスキル、経験を、この学部で学ぶことができたように思います。

福井県庁エネルギー環境部 勤務  
2021年3月卒業

### 藤野 江里佳

地域貢献の学びと実践は  
公務員として働く今に活かしている

その他「先輩の声」はこちら▶



## 経済理論(ミクロ)

パンかご飯か、バスか車か、私たちは常に選択をしています。選択の原理は何か。各人の選択は互いにどんな影響をもたらすのか。選択に関する理論を学びながら、私たちが直面する今日的課題について考えます。



## 地域文化マネジメント

環境デザイン、博物館、まちづくり、をキーワードに、地域のなかで形成された歴史・文化遺産を学びます。  
地域文化を継承する理論と技術について理解を深め、地域と連携した文化資源の活用について議論します。

## ジェンダーと教育の社会学

学校などの教育活動は、男女平等であるはずの場所ですが、ジェンダーの格差を再生産する機能も持っています。教育におけるジェンダーの課題、それらを乗り越えるための学習のあり方を学びます。



## リサーチ方法論I

疑問を見つけ、情報を収集・分析し、自分なりの答えを導く。リサーチの方法は、何かを調べ決断を下すあらゆる場面で役立ちます。この授業では、リサーチの初期段階に必要なスキルを英語で習得します。

## 日本語：歴史と翻訳

この授業では、奈良時代から現代までの日本語の変遷を英語で学び、何が変化したのか、また、なぜそのような変化が起こったのかを探究します。さまざまな時代の日本語テキストを英訳し、言語の歴史と実践的翻訳技術を深めていきます。

## AIと機械翻訳

ChatGPTやGoogle翻訳など、AIを活用した言語生成・翻訳ツールは、学習や仕事をする上で非常に便利なものです。これらのツールを倫理的かつ効果的に使う方法を学び、その可能性を探ります。

